

教 育 目 標

校訓 「すなおで かしこく すこやかに」

(1) 本校の教育目標

心身ともに健全で、豊かな人間性とたくましい実践力を身につけた子どもの育成

- <具体的な子ども像>
- ・すなおで、思いやりのある子ども (徳)
 - ・よく考え、すすんで学ぶ子ども (知)
 - ・じょうぶで、ねばり強い子ども (体)

(2) 経営方針

ア 相手を思い、気もちのよいあいさつのあふれる「明るい学校」

イ いきいきと学び合い、主体的に活動する「楽しい学校」

ウ 安心・安全で、喜びとやりがいを感じる「感動のある学校」

エ 学校と家庭や地域が繋がる「信頼される学校」

(3) 本年度の重点努力目標

「子ども」を中心に据えながら、全教職員で意思の疎通を図りながら一人一人に寄り添うことで、「それぞれの良さを生かす」学校づくりをめざす。また、開校150年の節目を児童・教職員・保護者・地域の方と共に迎えることで、地域に愛される学校づくりをめざす。

ア 互いに認め合い、子どもが主体的に活動する“学級・学年”づくり

- ・児童の活動（児童会活動）を中心とした異学年交流
- ・三好特別支援学校とのなかよし交流を中心とした異校種交流
- ・個々の子どもの把握・共通理解に努める「子どもを語る会」「教育相談」

イ 仲間と学び合う喜びを実感できる“わくわく授業”づくり

- ・教職員同士が共に学び合いながら、子どもの思いを大切に、考えを深める授業づくり
- ・「南部小授業スタイル」の定着と「そよかぜタイム」の計画的な実施
- ・GIGAスクール構想への対応、ICTの効果的な活用
- ・「つなぐ」ことを意識した特別活動・キャリア教育の推進

ウ 家庭・地域とともに子どもを育む“おらが学校”づくり

- ・開校150年関連事業に児童・教職員のみならず、PTA・そのOB、卒業生に関わっていただくことで、記念すべき節目を地域の方と共に喜ぶ機会とする。
- ・あいさつ運動等の日常活動や諸行事、総合的学習や生活科等の授業における、地域との継続的な関わり、PTAとの連携
- ・学校運営への地域の宝（人・自然・歴史・物事）の活用
- ・学校ウェブサイトや学校だより等による積極的継続的な情報発信

エ 働き方改革の推進

- ・働き方改革推進委員会を中心とした業務改善の推進
- ・働き方を自分事としてとらえる意識改革、研修の実施
- ・専門スタッフやボランティアの活用